

第2回「令和7年11月18日大分市佐賀関の大規模火災被災者義援金」配分委員会審議結果（被災者義援金の第2次配分について）

1 配分原資

大分県、日本赤十字社大分県支部、大分県共同募金会に寄せられた義援金を配分原資とする。

2 義援金の受入状況

(1) 募集期間 11月20日（木）～ 令和8年3月31日（火）

(2) 受入額 275,465,116円（1次配分時 146,502,569円）

（内訳）

大分県	165,575,527円	（113,869,360円）
日本赤十字社	63,308,242円	（11,146,738円）
共同募金会	46,581,347円	（21,486,471円）

3 配分計画

(1) 配分対象・配分基準

①死者・全壊：②重傷者・半壊：③一部損壊＝10：5：1となるよう設定

区 分		配分単価	1 次（前回）	2 次（今回）
人的被害 （1 人あたり）	死 者	2 8 0 万円	1 5 0 万円	1 3 0 万円
	重 傷 者	1 4 0 万円	7 5 万円	6 5 万円
住家被害 （1 世帯あたり）	全 壊	2 8 0 万円	1 5 0 万円	1 3 0 万円
	半 壊	1 4 0 万円	7 5 万円	6 5 万円
	一部損壊	2 8 万円	1 5 万円	1 3 万円

(2) 今回配分額（総額） 1億2,686万円（2億6,936万円）

(3) 配分方法

①県は、本配分委員会の決定を受け、大分市に配分計画を示し、すみやかに義援金を配分

②大分市は、本配分委員会で決定された配分計画に基づき、被災者に配分

(4) 今後の予定

義援金の受け入れ状況等に応じ配分委員会を適宜開催し、追加配分を実施